

Contents

新たな取り組み

- 04 河川DX・ゲームエンジンを活用した3次元川づくり
治水と環境の両立を目指して
- 02 繊維状マイクロプラスティックの簡易検出法および
粒子情報取得ツールの開発

Working Report

- 06 最新技術による港湾の浸水被害の評価と対策検討
- 08 維持管理計画、施工計画へBIM/CIMを活用した
橋梁設計
- 10 モーリシヤスにおけるブルーエコノミーの推進と
生態系保全



人と地球の未来のために



いであ株式会社

Column

災害に強いまちの形成を目指す～強靱で持続可能な防災まちづくり～

近年、気候変動の影響により水災害が激甚化・頻発化しています。また、南海トラフ地震、首都直下地震等の大規模地震の発生も切迫しています。このような大規模な自然災害が発生すれば、甚大な被害が生じ、社会システムが機能不全に陥るなど、大きな被害を引き起こす懸念があります。

これらの自然災害から、国民の生命・財産を守り、国家・社会の重要な機能を維持するためには、防災・減災、国土強靱化の取り組みの加速化・深化を図り、自然災害に強い国土づくり、まちづくりを進める必要があります。

防災基本計画(2021年5月修正)では、まちの災害特性に配慮した土地利用や施設の整備、自然環境機能の活用などの総合的な防災・減災対策により、災害に強いまちの形成を図るものとされており、「防災まちづくり」の実施が求められています。

国土交通省は、抜本的かつ総合的な防災・減災対策の確立を目指すため、2020年1月に新たに「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト ～いのちと暮らしをまもる防災減災～」を立ち上げました(2020年9月に第1弾、2021年9月に第2弾を発行)。主要10施策のなかで、「防災まちづくり」に関連する以下の施策が挙げられています。

- 1)「防災・減災のための住まい方や土地利用の推進」
防災・減災を主流化したまちづくりの更なる推進(災害ハザードエリアにおける開発抑制、災害ハザードエリアからの移転促進、まちなかの安全対策強化)、水災害リスクを踏まえた防災まちづくりの推進
- 2)「安全・安心な避難のための事前の備え」
ハザードマップの更なる充実(ユニバーサルデザイン化、空白エリアの解消)、高台まちづくりの推進、地域の総力を挙げて取り組む避難体制の確保(避難の実効性確保、マイ・タイムラインの活用促進)

3)「行政・事業者・国民の活動や取り組みへの防災・減災視点の定着」

防災・減災×カーボンニュートラル(グリーンインフラの推進、インフラにおける再生可能エネルギー等の導入推進)、防災・減災×地域拠点(防災道の駅)、防災・減災×教育(災害伝承)等

このように、「防災まちづくり」はハードウェア、ソフトウェア、ヒューマンウェアが対象となります。「まちづくりは人づくり」とも言われるように、ヒューマンウェアが重要な要素であり、地域住民の安全・安心や生活向上のために、住民やコミュニティが主体的に取り組み、住民(自助)・地域(共助)・行政(公助)が力を合わせて持続的に活動する必要があります。

大規模な自然災害に対して、行政主導のハード対策・ソフト対策には限界があることから、地域住民の共通理解のもと、住民主体の防災・減災対策に転換していく必要があります。このパラダイムシフトにおいて、「防災まちづくり」の取り組みは、事前防災(基盤整備、施設整備、防災訓練等)、災害対応(避難行動、地域連携、緊急活動等)、復旧・復興(事前復興計画、地域継続計画等)のすべてのフェーズで重要となります。これらの取り組みにおいては、住民・地域・行政をつなぐ役割として防災の専門家が支援しつつ、地域が一体となって取り組みを推進することにより、強靱(レジリエント)で持続可能(サステナブル)な地域社会を構築することが望まれます。

当社は、社会基盤の形成と環境保全の総合コンサルタントとして、安全・安心で快適な社会の持続的発展と、健全で恵み豊かな環境の保全と継承を支えることを経営ビジョンに掲げています。「防災まちづくり」においては、地域住民の方々が「防災(安全・安心)×環境(幸福)」を実感できるような災害に強いまちの形成を目指して、地域社会に貢献してまいります。



CORPORATE DATA

社会基盤の形成と環境保全の総合コンサルタント

商 号 いであ株式会社
 創 立 1953 (昭和28) 年5月
 本 社 所 在 地 東京都世田谷区駒沢3-15-1
 資 本 金 31億7,323万円
 役 員 代表取締役会長 田畑 日出男
 代表取締役社長 田畑 彰久
 従 業 員 数 1,032名 (2022年4月1日現在、嘱託・顧問を含む)



<https://ideacon.jp/>

事業内容

- 建設コンサルタント事業
河川・海岸・港湾・道路・橋梁の整備・保全、交通・都市・地域計画、防災・減災対策
- 環境コンサルタント事業
環境調査、環境評価・環境計画、自然環境の保全・再生・創造、環境化学分析、環境リスク評価、廃棄物・有害化学物質対策、食品分析、衛生検査、生命科学
- 情報システム事業
情報基盤の構築支援、防災・減災システム開発、気象・健康・生活情報の提供・配信
- 海外事業
インフラマネジメント、環境保全・創出

お部屋の健康診断

PCR検査法によるDNA診断

綿棒でふき取って送るだけ(送料無料)

お申し込みは、Webショップから

<https://lifecare.ideacon.co.jp/>



診断報告書例

ホコリや汚れの中に存在するダニ・花粉・カビ・バクテリア・トコジラミ・ヒゼンダニのDNA量を測定して、お部屋の衛生状態を評価します。

お客様の状況に合わせた診断プランを用意しております。

Life Care Service
いであライフケアサービス

そのほかにも身近な問題や課題を解決するさまざまなサービスを提供いたします。



食品の栄養成分分析



ポリ塩化ビフェニル
PCB分析



水道水に関わる
水質分析



土壌環境の
コンサルティング

本社 社会基盤本部
 環境創造研究所
 食品・生命科学研究所
 大熱帯環境研究所
 大阪支社
 沖縄支社
 札幌支店
 東北支店
 福北支店
 名古屋支店
 中国支店
 四国支店
 九州支店
 山陰事務所
 システム開発センター
 IDEAR&D Center
 富土研修所
 富営
 海外事務所
 連結子会社

〒154-8585 東京都世田谷区駒沢 3-15-1
 〒158-0094 東京都世田谷区玉川 3-14-5
 〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早渕 2-2-2
 〒421-0212 静岡県焼津市利右衛門 1334-5
 〒559-8519 大阪府大阪市住之江区南港北 1-24-22
 〒905-1631 沖縄県名護市宇屋我 252
 〒559-8519 大阪府大阪市住之江区南港北 1-24-22
 〒900-0003 沖縄県那覇市安謝 2-6-19
 〒060-0062 北海道札幌市中央区南二条西 9-1-2
 〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町 1-1-11
 〒960-8011 福島県福島市宮下町 17-18
 〒950-0087 新潟県新潟市中央区東大通 2-5-1
 〒455-0032 愛知県名古屋市中区入船 1-7-15
 〒730-0841 広島県広島市中区舟入町 6-5
 〒780-0053 高知県高知市駅前町 2-16
 〒812-0055 福岡県福岡市東区東浜 1-5-12
 〒690-0012 島根県松江市古志原 2-22-31
 〒370-0841 群馬県高崎市栄町 16-11
 Klong Luang, Pathumthani 12120, Thailand
 〒401-0501 山梨県南都留郡山中湖村山中茶屋の段 248-1 山中湖畔西区 3-1

青森、盛岡、秋田、山形、いわき、茨城、群馬、北関東、千葉、神奈川、相模原、富山、金沢、福井、山梨、長野、岐阜、恵那、静岡、富士、菊川、豊川、磐江、三重、名張、滋賀、神戸、奈良、和歌山、鳥取、岡山、下関、山口、徳島、高松、北九州、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄北部
 ボゴール(インドネシア)、ロンドン(英国)
 新日本環境調査株式会社、沖縄環境調査株式会社、東環境科学株式会社、株式会社Ides、株式会社クレアテック、
 以天安(北京)科技有限公司

電話:03-4544-7600
 電話:03-6805-7997
 電話:045-593-7600
 電話:054-622-9551
 電話:06-7659-2803
 電話:0980-52-8588
 電話:06-4703-2800
 電話:098-868-8884
 電話:011-272-2882
 電話:022-263-6744
 電話:024-531-2911
 電話:025-241-0283
 電話:052-654-2551
 電話:082-207-0141
 電話:088-820-7701
 電話:092-641-7878
 電話:0852-21-4032
 電話:027-327-5431

I-NET

MAY 2022 Vol.61 (2022年5月発行)

編集・発行: いであ株式会社 経営企画本部企画広報部
 〒154-8585 東京都世田谷区駒沢3-15-1
 TEL. 03-4544-7603, FAX. 03-4544-7711

人と地球の未来のために —
いであ株式会社
 お問い合わせ先
 E-mail: idea-quay@ideacon.jp

